

多量繊維混入ポリマーセメントモルタル

高強度繊維モルタル

「高強度繊維モルタル」は、多量の高強度短繊維混入により補強を行ったポリマーセメントモルタルとして、従来のポリマーセメントモルタルに比べ、ひび割れ抑制効果、凍結融解性能、中性化等の耐久性に優れ、さらに、一回の厚付け施工を最大50mm程度(横向き)まで改善し、施工コストの削減、工期短縮を可能にした吹付け・手塗り兼用の「断面修復・表面被覆材」です。

NEXCO規格 吹付け工法による断面修復の性能照査(JHS432) 適合品
NEXCO規格 左官工法による断面修復の性能照査(JHS416) 適合品

特長

1 ひび割れ抑制効果の向上

高強度短繊維の多量混入により、大幅にひび割れ抑制効果を向上させたポリマーセメントです。

2 厚付け性能

多量の短繊維混入により厚付け性能を向上させ、施工コストの削減、工期の短縮を可能にしました。

3 凍結融解性能の向上

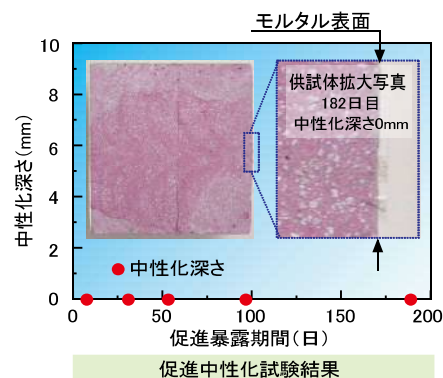
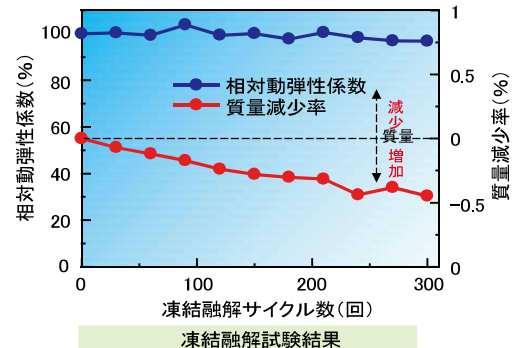
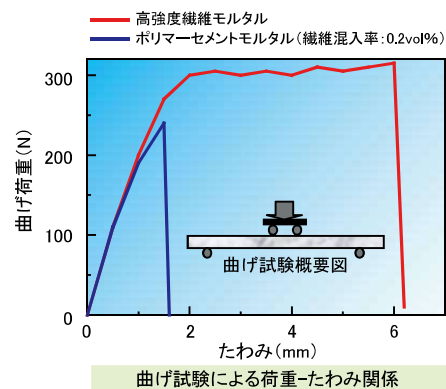
高強度短繊維の架橋効果により、凍結融解に伴う損傷や劣化を大幅に改善され、凍結融解性能が極めて優れています。
(凍結融解試験後の相対動弾性係数:96%、質量減少:0.45%質量増加)

4 促進中性化・耐摩耗性の向上

密実性に優れ、中性化及び耐摩耗性が優れています。
(促進中性化期間182日後の中性化深さ:0mm)

5 付着性能

湿潤面及び温冷繰返し環境下においても優れた付着性能を有する材料です。



梱包形体

A材:レンダロックSPエクストラ 20kg/袋
B材:DOM-7 200g/袋



株式会社デーロス・ジャパン

物性値

要求性能	試験項目	規 準 値	試験値
断面の修復に関する性能 (JHS432)	ひび割れ抵抗性	幅0.05mm以上のひび割れが発生しないこと	0.05mm以上のひび割れ無し
	コンクリートの付着性	コンクリートと断面修復材との付着強度は、1.5N/mm ² であること	2.2 N/mm ²
	鉄筋背面への充填性	有害な空隙がないこと	有害な空隙無し
	振動試験	吹付け作業時に材料のはく離・はく落が無いこと。仕上げ面にひび割れが無いこと。コンクリートとの付着強度が1.5N/mm ² 以上	1.7N/mm ²
	寸法安定性	0.05%以下	0.047%
	熱膨張性	断面修復材の熱膨張係数は2.0×10 ⁻⁵ /°C以下であること	0.5×10 ⁻⁵ /°C
耐久性能に関する性能 (JHS432)	中性化抵抗性	補修設計で定めた中性化速度係数と同等	0.0mm(26週後)
	凍結融解抵抗性	負荷後の相対動弾性係数が60%以上かつ負荷後のコンクリートとの断面修復材との付着強度は1.5N/mm ² 以上	96% 1.74N/mm ²
	遮塩性	補修設計で定めた塩化物イオンの拡散係数と同等	2.22cm ² /年
力学的性能 (JHS432)	圧縮強度	補修設計で定めた設計基準強度以上	58.2N/mm ²
	静弾性係数	補修設計で定めた値と同等	19.5kN/mm ²
その他	フロー値	—	125±20mm
	短繊維混入率	—	0.9vol%以上

NEXCO規格 吹付け工法による断面修復の性能照査(JHS432) 適合品
NEXCO規格 左官工法による断面修復の性能照査(JHS416) 適合品

標準使用量

	A材(粉体) レンダロックSPエクストラ	B材(短繊維) DOM-7	水
1袋当り	20 kg	0.2 kg	3.6 kg ± 0.2 kg
1m ³ 当り	1720 kg	17.2 kg	292.4~326.8 kg

使用および取扱い上の注意

- 高強度繊維モルタルの被膜養生材はDFガードN(標準使用量0.15kg/m²)を使用してください。
- 本製品の保管は、セメントと同様にしてください。
- 使用水量は、仕様の範囲で試験練りを行って決定してください。
- 本製品の練り混ぜには必ずミキサーを用い、練り混ぜ水は清水を使用してください。
- 取扱いに当っては防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
- 目に入った場合は、速やかに水で洗浄し、専門医の診察を受けてください。

【総販売元】



株式会社ビルドロード

〒921-8064 石川県金沢市八日市3丁目514番地
TEL (076) 269-3414 FAX (076) 249-1663

【取扱店】

【総販売代理店】



株式会社デーロス・ジャパン

本 社 〒921-8005 石川県金沢市間明町2丁目70番地
TEL (076) 229-7260 FAX (076) 229-7261
 仙台営業所 〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央1丁目39-3 シティハイブツア/104
TEL (022) 346-7184 FAX (022) 346-7185
 名古屋営業所 〒457-0055 愛知県名古屋市中南区星宮町55番地
TEL (052) 485-5212 FAX (052) 485-5213
 新潟営業所 〒950-0925 新潟県新潟市中央区弁天橋通1丁目8番23号
TEL (025) 287-7312 FAX (025) 287-7580
 富山営業所 〒939-8213 富山県富山市黒瀬188
TEL (076) 423-1335
 敦賀営業所 〒914-0028 福井県敦賀市中80-1-15
TEL (0770) 47-6370 FAX (0770) 47-6371
 岡山営業所 〒701-1152 岡山県岡山市北区津高651-2 ソラナ津高202
TEL (086) 239-8502 FAX (086) 239-8133
 福岡営業所 〒811-1347 福岡県福岡市南区野多目6丁目3-4 第七池松サビル303
TEL (092) 408-7683 FAX (092) 408-7685